

ノリ養殖環境速報 KH-05-03 (播磨灘)

令和5年11月20,21日 調査
 令和5年11月21日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では概ね1~3 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域では概ね1~4 $\mu\text{mol/L}$ となっており、東部海域では先週の調査よりも減少しています。

大型珪藻のコスキノディスクスワイレシーは先週の調査よりも増加しており、特に東部海域で増加しています。

今後は降雨が少ない予報で、海域の栄養塩濃度は現状維持程度と考えられます。

- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/880806.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和5年12月1日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 16.7 ~ 18.8, 家島諸島周辺: 17.4 ~ 19.8, 江井ヶ島・高砂周辺: 17.5 ~ 18.6,
 明石海峡付近・西浦: 18.8 ~ 19.1, 鹿ノ瀬周辺: 18.3 ~ 19.5



